

**トビラシシステムズのデータベース活用、NTT 東西の新型ビジネスフォン
「SmartNetcommunity α ZX II」の主装置機能の一つとして
迷惑電話ブロック機能をオプション提供**

トビラシシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシシステムズ」）のデータベースを活用した迷惑電話ブロック機能を主装置機能の一つとしてオプション（有料利用ライセンス）化した新型ビジネスフォン

「SmartNetcommunity α ZX II」が、2024 年 12 月 2 日から、東日本電信電話株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：澁谷 直樹、以下「NTT 東日本」）と西日本電信電話株式会社（本社：大阪市都島区、代表取締役社長：北村 亮太、以下「NTT 西日本」）より提供開始されます。

ビジネスフォン主装置機能の一つとして迷惑電話ブロック機能を提供することで、会社にかかる悪質な営業・勧誘などの迷惑電話や迷惑 FAX を自動で遮断し、円滑な業務遂行に貢献します。

■NTT 東西の新型ビジネスフォンの主装置機能の一つとして迷惑電話ブロック機能を提供

NTT 東日本と NTT 西日本は、2024 年 12 月 2 日より、新型ビジネスフォン

「SmartNetcommunity α ZX II」（以下、本製品）を提供開始します。本製品では、トビラシシステムズのデータベースを活用した迷惑電話ブロック機能を主装置機能の一つとしてオプション（有料利用ライセンス）化しています。迷惑電話番号を自動で判定し着信拒否する機能をビジネスフォン主装置機能として提供するのは、本製品が業界初（注1）となります。

迷惑電話ブロック機能は、着信した電話番号を自動でデータベースと照合し、迷惑電話の可能性があると判定すれば着信を拒否します。また、迷惑 FAX も電話番号から自動で判定し、受信を拒否することが可能です。

（注1）トビラシシステムズ調べ。着信した電話番号を自動でデータベースと照合し、迷惑電話番号の可能性があれば未知の番号からの着信に対しても拒否する機能を有するビジネスフォン（法人向け電話機）として。

■「α ZX II」迷惑電話ブロック機能（オプション）ご利用方法

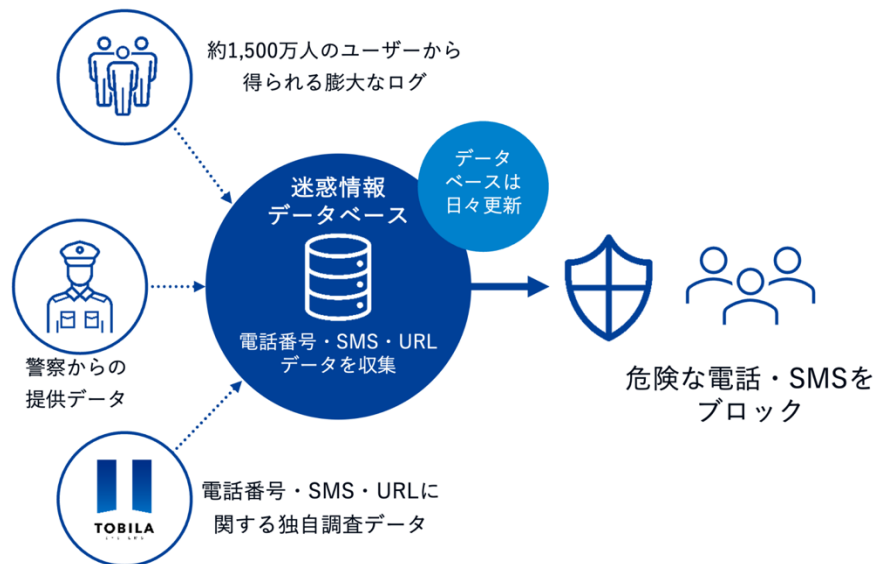
本製品の迷惑電話ブロック機能はオプション（有料利用ライセンス）です。迷惑電話ブロック機能のご利用には別途お申し込みが必要です。詳しくは、NTT 東日本および NTT 西日本の担当者にお問い合わせください。

■トビラシシステムズのデータベースについて

本製品には、トビラシシステムズの迷惑情報データベースを活用しています。警察、外部機関、利用者から提供された情報に加え、トビラシシステムズの独自調査情報を統合データベース化し、迷惑電話の検知に利用しています。

データベースには特殊詐欺などの犯行利用番号のほか、悪質な営業・勧誘などの可能性がある迷惑電話番号が約3万件登録されています。着信した電話番号を自動的にデータベースと照合し、約98%（注2）の迷惑電話を検出します。情報は日々更新され、利用者が増えるほど収集可能な情報が増えるため精度が向上し、サービス利用者自身が危険から守られると同時に、他の利用者の安全にもつながります。

トビラシシステムズの迷惑情報データベース



（注2）2023年1月～12月の集計データ

■会社への迷惑電話・迷惑 FAX に関するアンケート調査

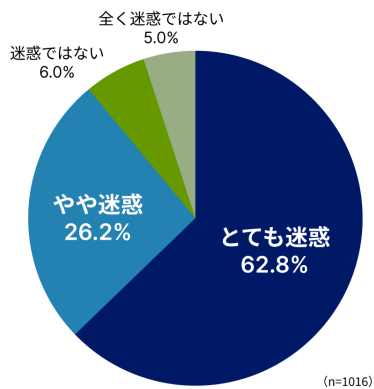
トビラシステムズは、業務を遮る迷惑電話や迷惑 FAX の実態を調べるため、アンケート調査を行いました。

【営業電話を迷惑だと感じる人が約 9 割】

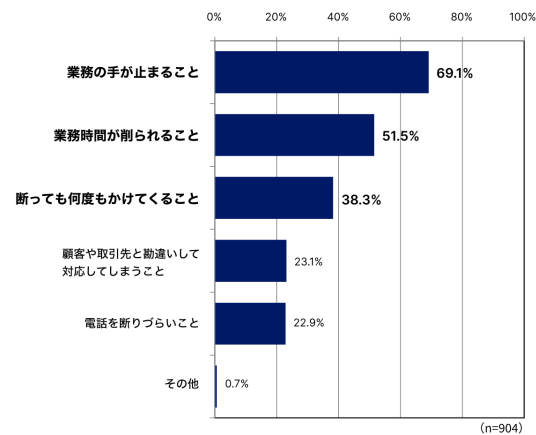
会社にかかってくる営業電話が迷惑だと感じると回答した人は 89.0%（「とても迷惑」と「やや迷惑」の合計）でした。

また、それらの営業電話に対して不満に思うことは、多い順に「業務の手が止まる（69.1%）」「業務時間が削られる（51.5%）」「断っても何度もかけてくる（38.3%）」となりました。

Q. 会社にかかってくる営業電話が迷惑だと感じますか。

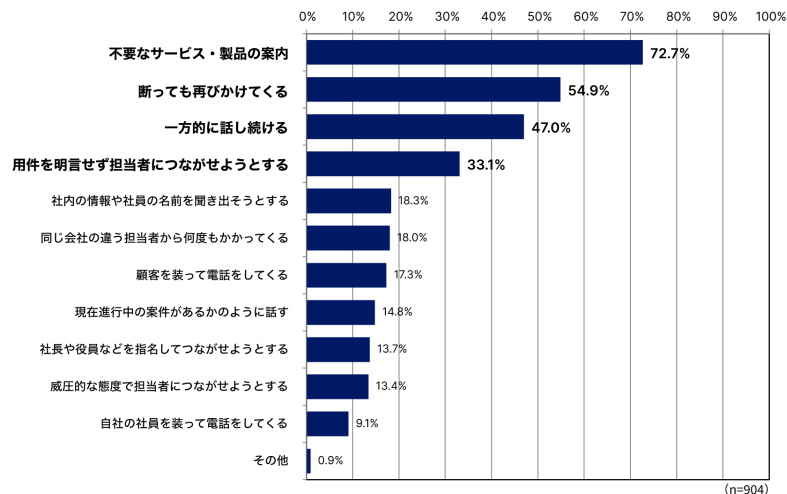


Q. 会社にかかってくる営業電話に対して、あなたが不満に思うことは何ですか。(複数回答可)



迷惑だと感じる営業電話の具体的な内容は、多い順に「不要なサービス・製品の案内（72.7%）」「断っても再びかけてくる（54.9%）」「一方的に話し続ける（47.0%）」「用件を明言せず担当者につなげようとする（33.1%）」となりました。

Q. (会社にかかってくる営業電話が迷惑だと回答した人) どのような営業電話が迷惑だと感じますか。(複数回答可)

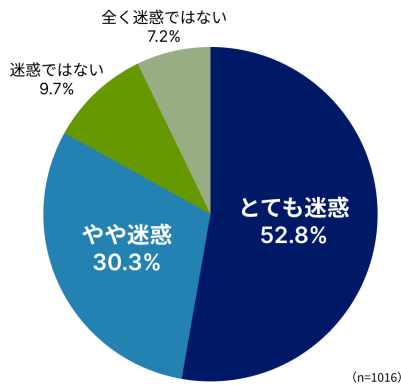


【営業・広告 FAX を迷惑だと感じる人が約 8 割】

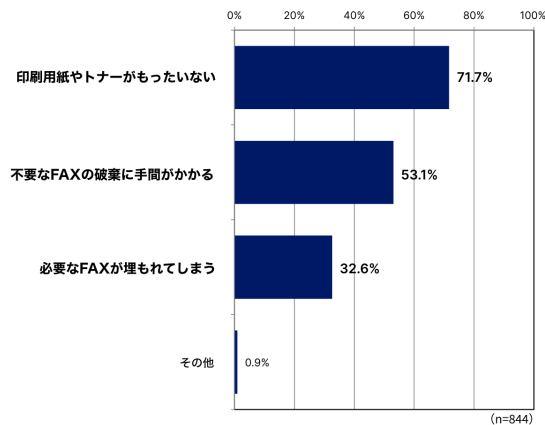
会社へ届く営業や広告目的の FAX を迷惑だと感じる人は 83.1%（「とても迷惑」と「やや迷惑」の合計）でした。

また、それらの FAX に対して不満に思うことは、多い順に「印刷用紙やトナーがもったいない（71.7%）」「不要な FAX の破棄に手間がかかる（53.1%）」「必要な FAX が埋もれてしまう（32.6%）」となりました。

Q. 会社へ届く営業や広告目的の FAX が迷惑だと感じますか。



Q. 営業や広告目的の FAX に対して、あなたが不満に思うことは何ですか。（複数回答可）



迷惑電話フィルタサービスにより、業務の手を止める営業・勧誘の電話や、社内の資源消費の要因となる営業・広告目的の FAX を自動でブロックし、円滑な業務遂行や業務効率の向上を実現します。

【調査概要】

調査実施会社：トビラシステムズ株式会社

実施期間：2024 年 10 月 29 日

対象：全国の 25～60 歳の男女

有効回答数：1,016

調査方法：インターネット調査（Surveroid を利用）<https://surveroid.jp/>

■トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

公式サイト：

<https://tobila.com/>

■本件に関する報道関係のお問い合わせ先

トビラシステムズ株式会社 広報担当

電話番号：050-3646-6670（直通）

お問い合わせフォーム：<https://tobila.com/contact/>